



長崎市卸売市場開設40周年記念式典
(平成27年11月1日、ホテルニュー長崎)



国道34号日見バイパス・九州横断自動車道
長崎大分線整備促進会
(平成27年11月2日、松ヶ枝国際ターミナル)



平成27年度ながさき自治振興推進大会
(平成27年11月7日、長崎市民会館文化ホール)



第5回長崎県NIEフェア
(平成27年11月25日、長崎市立福田小学校)



長崎鋼業所労組第27期定期総会
(平成27年12月11日、長崎鋼業所食堂内)



三菱重工労組長船支部結成50周年式典
(平成27年12月12日、長崎市平和会館)

世界遺産・観光客受入対策

特別委員会(現地調査)!

「世界遺産・観光客受入対策特別委員会」は、世界文化遺産登録を契機とし、既存の観光客受入と地域活性化に寄与することを目的に設置されました。

今日まで、一般的な観光客の受入の現状、課題について調査するとともに、構成資産の現地視察を行い、12月14日の特別委員会において「総括質疑」で理事者の見解を求めました。



世界遺産・観光客受入対策特別委員会現地調査
(平成27年11月5日、外海町大野教会堂)

編集後記

▼表紙の写真は、さる12月6日長崎サウンセットマリナー内において福田中学校区青少年育成協議会「第17回福田ロードレース大会」を開催したものの。アトラクションとして幼児競争からスタート、小学生の800mから中学生・一般の3000mまで190名を超え、選手の皆さんが熱戦を展開してくれました。当日は、600食の「だご汁」も準備し、選手・保護者含めて大会参加者に振る舞われた。今後とも、青少年の健全育成を図りながら、学校関係者や自治会を含めた地域社会、家庭や行政などが連携して諸々の行事・事業を行い、地域の繋がりを(絆)をつくらなければならぬ。

▼第6回定例会(11月議会)では、生活保護費の支給業務を担当する職員が不適正に事務処理をしていた問題に絡み、平成26年度一般会計歳入歳出決算を全会一致で不認定とした。この問題は、無断で上司の印鑑を押して決済文書を送る不正に作成し、不適正な事務処理で受給者に支給したもので、「組織的なチェック体制が機能していない」、「市民の信頼を失墜するもので認められない」などとして不認定となった。一般会計決算の不認定は戦後5回目、田上市長就任後は4回目となった。市長は不認定を重く受け止め、再発防止・適正な事務処理の徹底に努めてもらいたい。

2016年(平成28年)の

干支の置物「申(さる)」



この干支の置物「申(さる)」は、雲仙市小浜町の「よろこびの里」の皆さんが製作した作品です。

干支の申(さる)の特徴は器用で臨機応変。縁起話は山の賢者で山神の使いと信じられ、信仰の対象としても馴染み深い動物です。本年もご健康で幸多き年でありますようにご祈念申し上げます。



自 宅 長崎市大浜町408
☎ 865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1
☎ 861-1985
http://inoueshigehisa.net/

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

井上重久 No.39 だより



平成28年1月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 梅本 一由 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032

2年連続の世界文化遺産登録へ!

ご家族お揃いで健やかなお正月を迎えの事とお慶び申し上げます。昨年は、統一地方選挙や議会活動、地域活動などに対して、皆様より大きなご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

「明治日本の産業革命遺産 製鉄、製鋼、造船、石炭産業」(本県など8県の23資産)が、後世に保存すべき顕著な普遍的価値が認められ、平成27年7月に世界文化遺産に登録されました。

本年の世界文化遺産登録を目指す「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」



世界遺産候補「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産「出津教会堂」
(平成27年11月5日、世界遺産・観光客受入対策特別委員会現地調査)

長崎市の観光状況!

(本県と熊本県14資産)は、平成27年9月末から10月初旬に国連教育科学文化機関(ユネスコ)の諮問機関である、国際記念物遺跡会議(イコモス)の現地調査を終え、県民・市民の機運醸成等で2年連続の世界文化遺産登録を推進する必要があります。

長崎市の観光状況は、平成26年のクルーズ客船入港数75隻、平成27年は131隻、平成28年は190隻(平成27年11月末)が見込まれ、観光客や観光消費額は前年度を上回るとの予測がされています。

世界遺産登録に伴う経済波及効果の推計は、「産業革命遺産」で観光客数は



福田中育成協第17回福田ロードレース大会
(平成27年12月6日、長崎サンセットマリナー)

将来のまちづくりの方向性!

九州新幹線長崎ルートは、導入予定のフリーゲージトレイン(軌間可変電車、FGT)の実用化に向けた走行試験が中断し、2020年(平成34年)の開業見通しが厳しい状況となっております。長崎駅周辺では、長崎駅周辺土地地区画整理事業(平成35年)、JR長崎本線連続立体交差事業(平成32年)、長崎ルートのトンネル建設工事、JR長崎駅西側の交流拠点施設の検討など、将来のまちづくりが懸念されます。

関係各自治体の不安解消のためにも、国は十分な説明と開業時期を可能な限り前倒しするとして政府・与党の申し合わせを踏まえしっかりと対応してほしい。

本年も変わらぬご指導・ご鞭撻をお願いするとともに、皆様の「ご健康・ご多幸」を祈念申し上げます。寒さ厳しき折、お身体ご自愛ください。

長崎市議会議員 井上 重久

平成27年第6回定例会(11月議会)開催!

補正総額約22億6,331万円(特別会計含む)、65の議案を可決・同意!



平成27年第6回長崎市議会定例会は、11月27日から12月16日までの20日間の日程で開催されました。補正予算の概要は、一般会計の平成26年度決算剰余金を積み立てる財政調整基金、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の登録推進費など一般会計予算22億6,389万4千円や、特別会計予算1,809万8千円、公営企業会計▲1,867万9千円の総額22億6,331万3千円が上程され可決しました。

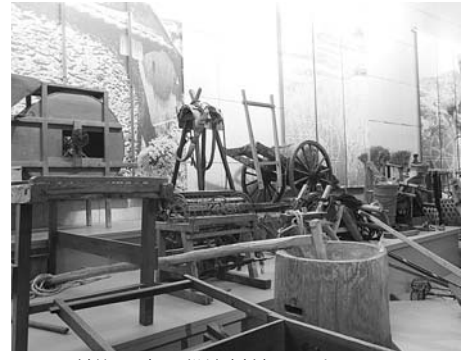
条例改正では、重要な施策の実施体制を見直すため局制を廃止する「長崎市事務分掌条例の一部を改正する条例」、公の施設の指定管理者の指定など65議案を可決・同意しました。

しかしながら、新病院整備等事業において駐車場建設予定地の雨水渠破損事故による工期の延長等に伴う「地方独立法人長崎市立病院機構中期計画の変更の認可について」は否決され、平成26年度一般会計歳入歳出決算は全会一致で不認定となりました。

また、議員提案の「教育現場の実態に即した教職員定数の充実に係る意見書」、「九州新幹線西九州ルート整備促進に関する意見書」は可決しました。

補正予算の主な内容

- ◆職員給与費等
 - …▲2億687万6千円
 - 給与制度の見直し及び退職等による不用額の調整により減額補正するもの。
- ◆財政調整基金
 - …12億256万4千円
 - 一般会計の平成26年度決算剰余金の一部を積み立てるもの。



外海歴史民俗資料館展示ホール!

◆世界遺産登録推進事業費
「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」…24,00万円

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の概要及び外海地区の構成資産並びに「外海の石積集落景観」に関する展示等を、外海歴史民俗資料館に整備することにより、世界遺産価値の理解促進を図るもの。

◆ラグビーワールドカップキャノン誘致推進費
…879万9千円
ラグビーワールドカップキャノン誘致において、スコットランドラグビー協会からの視察団を受入れるための経費及び今後の誘致交渉に係る経費について増額補正するもの。

平成28年3月～10月

◆小規模多機能型居宅介護事業所等
…1億2,800万円
小規模多機能型居宅介護事業所及び看護小規模多機能型居宅介護事業所の整備に對して助成するもの。

◆対象施設
小規模多機能型居宅介護事業所 2ヶ所
(立山5丁目、松原町)
看護小規模多機能型居宅介護事業所 2ヶ所
(昭和1丁目、豊洋台1丁目)
補助額
32,000千円/施設
開設予定時期
平成28年3月～10月

◆高齢者施設開設準備費補助金
…4,098万6千円
小規模多機能型居宅介護事業所及び看護小規模多機能型居宅介護事業所に並びに認知症対応型共同生活介護事業所の開設準備に要する経費に對して助成するもの。

◆対象施設
6ヶ所(立山5丁目、松原町、昭和1丁目、豊洋台1丁目、小江原1丁目、小浦町)
補助額
621千円×(宿泊)定員数
開設予定時期

◆認知症対応型共同生活介護事業所
…6,400万円
認知症対応型共同生活介護事業所の整備に對して助成するもの。

◆対象施設
2ヶ所(小江原1丁目、小浦町)
補助額
32,000千円/施設
開設予定時期
平成28年9月～10月

建設水道委員会報告(要旨) 12月8日～11日

- ◆連続立体交差事業推進費
浦上駅バリアフリー対策費負担金…45万円
JR長崎本線連続立体交差事業に伴う浦上駅構内の緊急的なバリアフリー対策として、駅構内での車椅子利用者の階段昇降時の介助業務を実施するにあたり、事業に要する費用の1/2を県に對して負担しようとするもの。
- ◆道路災害復旧費 現年度災害分…5,000万円
平成27年8月及び9月の豪雨による道路に係る災害復旧工事を行うため、また、今後災害が発生した時に緊急に對應するため、増額補正するもの。
- ◆公共用地取得費用地費…3,974万6千円
長崎駅周辺土地区画整理事業における地権者の従前地(尾上町地内)を、交流拠点施設用地の一部として先行取得するもの。
・取得する用地 119㎡(仮換地指定前の従前地)
- ◆【一般会計債務負担行為】
道路新設改良事業(大橋町赤迫1号線)…3億8,050万円
・設定期間 平成28年度～平成29年度

市長などの給料減額措置について

- 〈減額理由〉職員による不適正な事務処理等が相次いで発生したことについての責任(11月市議会定例会で条例改正を追加提案)
- 〈対象者・減額措置の内容〉市長20%、副市長10%、上下水道局長5%(平成28年1月から平成28年3月)
- 職員処分の(23人)について
- ① 不正な支給処理等…停職1月・文書訓告・文書厳重注意等4人
 - ② 不適正な事務処理(野母崎診療所・介護福祉施設改修関係)…文書訓告・文書厳重注意等13人
 - ③ 不適正な事務処理(新市立病院駐車場棟建設工事における雨水渠損傷事故)…文書厳重注意・口答厳重注意等6人

福州市友好都市提携35周年記念公式訪問!

長崎市・長崎市議会は、加藤副市長を団長として11月9日から13日までの4泊5日の日程で中華人民共和国福建省福州市、上海市を訪問しました。公式訪問の目的は、多くの長崎華僑の出身地である福州市との友好都市提携から35周年を迎えたことから、公式訪問団を派遣し交流の確認を行うとともに、記念行事への出席や技術交流などを通じて相互理解を図り、さらなる関係強化と交流促進に努めました。



水産交流団12名昆布養殖地視察(平成27年11月10日、海洋開発有限公司玄関にて)



事業概要の説明を受け意見交換(平成27年11月10日、海洋漁業技術センター)



長崎魚市アンテナショップの概要説明(平成27年11月12日、上海大菱食品有限公司)



福州市歓迎レセプション・水産交流協議書調印式(平成27年11月11日、福州市ジャングリホテル)

〈所感〉
今回で公式訪問3回目、中国はオリンピック・上海万博の開催で高速道路や幹線道路の整備が進み、交通量も従来と比較して大幅に増加、電気自転車・バイクが街並みを往来し、通勤時間帯の市中心部は交通渋滞が発生している。幹線道路の周辺は、高層ビルやマンションが立ち並び郊外の住宅建設も進み、飛躍的に近代化が進んでいます。

中国の広大な土地・山・川、世界180か国のなかでトップを誇る人口等、何事にもスケールの大きさに圧倒された。中国経済の急速な発展、道路・住宅、物流拠点などのインフラ整備、中心市街地の食文化などについて見聞を広めました。